「めぐまれない人に」と多くの寄付

ボランティア基金は8000万円を超える

師走を迎え、寒さ厳しく、年を越す準備に忙しい時期になりました。めぐまれない人や交通遺児のために役立ててほしいと、市社会福祉協議会と市交通対策協議会に、一年を通じて多くの方々から善意の寄付が寄せられています。これらの寄付金や品物がどのように活用されているのかを紹介します。（件数と金額は十一月末現在）

あたたかい善意の寄付本当にありがとうございます

「めぐまれない人に」「障害者や老人に」「児童・母子福祉に」などとして市社会福祉協議会へ寄付される方が多く、今年度も七十件・約一三一四万円が寄せられています。福祉施設や団体を指定しての寄付は、十八件・約六八八万円が寄せられ、それぞれそのまま贈られました。また、ボランティア基金にも順調に寄付が集まり、目標額の半分をクリアしました。

市社会福祉協議会では、指定寄付を除き、寄せられた寄付金や品物を老人・障害者・児童・母子各福祉事業を始め、さまざまな民間福祉の推進に有効に活用しています。

寄付してくださる方は、何年も毎月千円から五千円を匿名で郵送される方、故人の遺志に沿い、香典返しにと大きな金額を寄せられる方、学校や地域のバザーの売上げや、店のレジに置いた募金箱からなど、理由も内容もさまざまです。また、果物や菓子、精肉などの食料品や、寝具などの物品の慰問品も毎年寄せられています。

同会はこのほかにも、赤い羽根共同募金や歳末たすけあいなどの窓口にもなっています。

一方、市交通対策協議会には、善意の寄付を財源とした「交通遺児激励事業」があります。今年度は現在四十五件、約七九二万円が寄せられています。毎年十二月に交通遺児全員に激励金を贈るほか、入学・卒業祝金贈呈、激励のつどいなどを実施しています。

互いにたすけあい、誰もが明るく新年を迎えられる福祉のまちをつくりましょう。

問い合わせ　市社会福祉協議会（☎243－4366）、交通防災課（☎内線2424番）へ

ボランティア基金とは

市社会福祉協議会が、昨年一月から、五カ年で一億五千万円を目標に寄付を募り始めたもので、市もその内一億円を補助します。その利子収入を、地域のボランティア活動の振興など「福祉のまちづくり事業」の推進に役立てていくもので、十二月六日現在で約八千二百万円が寄せられています。

民生児童委員664人に委嘱辞令

退任の108人には感謝状

民生・児童委員の委嘱辞令伝達式が今月一日に市公会堂で行われ、新任・再任を含め六百六十四人が、若杉市長から厚生大臣の委嘱辞令の伝達を受けました。

また退任者への感謝状贈呈式も併せて行われ、昭和二十三年から四十一年間地域福祉の向上に努められてきた竹林正五郎さん（礎地区）ら一〇八人に、市長から感謝状と記念品が贈られました。

民生・児童委員は、市に設置された民生委員推薦会の推薦に基づいて厚生大臣が委嘱するもので、任期は三年。今年が改選期に当たり、市では以前から県を通して委員の増員を要望していましたが、今回も三十二人の増員が認められました。同時に委員の担当地区についても坂井輪の五地区が八地区に再編され、市内四十二地区から四十五地区に増えました。

委員は今後、それぞれの地区で低所得者の自立更正への援護をはじめ、老人や身体障害者、父子・母子家庭などの相談指導、社会福祉行政への協力など広範囲の仕事に携わります。

交通事故の波紋②

悲しき越後路

私はその日、今年最後の勤務を終え四歳の長女と一歳の長男を相手に遊んでいたころであった。あと数時間で新しい年を迎えようとしていたとき、電話が鳴りだした。「もしや」といやな予感が走った。やはりそれは署からの交通事故発生の呼び出しであった。降りしきる雪の中、私は急いで出署した。

事故は国道の右カーブでワゴン車と四トントラックが衝突、ワゴン車の一家四人のうち三人が死亡、一人が病院に収容というもので、原因は、チェーンを付けていないワゴン車のセンターラインオーバーであった。

被害家族は正月を故郷で過ごそうと、雪降る越後路を走ってきたのであった。しかしその道中、親子三人はいとも簡単に永遠に帰らない人となったのであった。

私は検視を受け持った。正直言ってやりたくない仕事である。怖いとか汚いとかの理由ではない。交通事故の悲惨さ悲しさがこみあげてくるからである。

線香とローソクを前に安置されたひつぎの中で、私の娘と同年の小さな遺体はひときわふびんであった。顔は無傷のままで、まるで遊び疲れて楽しい夢を見ているかのようで、名前を呼べば今にでも目を覚ますかのようにも見えた。私は「せめてあの世で両親に甘えて、楽しく遊んでもらいなさい」と心で呼びかける思いであった。しかし、運転していた父親に対しては、無情の念を抱かずにはおられなかった。「お父さんよ、あなたがチェーンを付けていれば、娘さんをこんな無残な姿にしなくて済んだんだよ。あなたは罪作りだよ……」と。

この事故で奇跡的に助かった一歳の娘も犠牲者なのであった。親が自分の子どもの人生を不幸にする、こんなことがこの世にあっていいのだろうか。

私が帰宅したのは午前四時を回っていた。仕事を終えた充実感、解放感は全く感じられず、ただ、ただ無情感が残るだけであった。

私は、我が子の寝顔をそっとのぞいて見たが、まじまじと見ることができなかった。

（交通警察官手記集より抜粋）

聴覚障害者向けに教養講座を開催

二月四日午前十時～十一時半、市社会福祉センター（八千代一）で、聴覚障害者教養講座「ろうあ者のアラカルト」を開催します。講師は小山貞夫・京都府ろうあ協会会長、対象はろうあ者、手話サークルの方など、どなたでも結構です。問い合わせは障害福祉課（☎内線2622番）へ

引き続き同日正午～午後四時、市ろうあ協会結成四十周年記念式典を厚生年金会館で開催します。参加費は一万円で、申し込みは十二月二十日までにファクシミリで金子（FAX☎283－8623）へ

ワープロ講座を1月5日から開講

◙**ワープロ実務コース**　一月五日～三十一日までの毎週火・水・金曜日午後六時～九時。定員は先着十人。受講料3000円。

◙**ワープロオペレーター**　一月五日～一月三十一日まで毎週火・水・金曜日午後一時～五時。講習はA（基本操作）、B（応用操作）、C（検定試験を目標）の三コースで選択制。定員は先着十人。受講料は一コース4000円。

◙**申し込み**　いずれも受講料、印鑑を持参し市高等職業訓練校（藤見町一、☎271－2535）へ。土・日曜でも午前九時～午後五時まで受け付け、月曜日は休館

きょう17日午後4時まで

新潟・ハルビン友好市民の会

中国図書フェア

会場　新潟国際友好会館（上大川前通6、三好マンション3階）
内容　実用書、中国語学習書、地図、ビデオ、カセット、CDなど（5％割引きもあり）
問い合わせ　会場（☎225-2777）へ

勤労青少年ホーム

若者のための講習会

対象　市内で働く青年若干名
時間　午後6時半～8時半
申し込み　直接会場（古町通13、☎222－2728）へ
◙**料理**　月・火・水・金曜日の4コース
参加費　月3,800円（材料費、テキスト代）
◙**茶道**　裏千家…月・木曜日、石州流…金曜日
参加費　月2,500円

少年少女囲碁入門教室

日時　12月24・25・26日、午前9時半～11時半
会場　坂井輪地区公民館
対象　小学校3年生～中学生、先着20人
参加費　1,000円
申し込み　あす18日から会場（☎269－2043）へ

料理教室

日時　1月25日午前10時～午後1時
会場　北部総合コミュニティセンター
内容　ひき肉の卵子巻きむし、けんちん汁、ほか
定員　25人　**参加費**　500円
申し込み　会費を添えて会場へ

元旦ジョギングのつどい

日時　1月1日午前8時
集合場所　陸上競技場
コース　白山神社～信濃川トリムコース（所要時間約60分）
問い合わせ　鍵富（☎231－1485）、貝津（☎276－1991）へ

「パレット」会場催し物

申し込み　あす18日午前10時から「パレット」（万代4、テレコムビル内 ☎245－8010）へ
◙**生花でつくるコサージュ**
日時　1月18日午後1時半～3時半
定員　先着15人　**参加費**　500円
◙**紙粘土教室**
日時　1月20日・27日午前10時半～午後4時　**定員**　先着20人　**参加費**　500円
◙**パッチワーク（ネクタイ）教室**
日時　1月28日午前10時半～午後4時
定員　先着30人　**参加費**　2,500円
◙**パン粘土教室**
日時　1月21日午後1時半～4時
定員　先着30人　**参加費**　500円
◙**イングリッシュセミナー**
日時　1月22・29日、2月5・19・26日午後6時15分～7時半（初級4回コース）
定員　先着10人　**参加費**　5,000円

トーク集

「クロスオーバー家族」

にいがた女性会議協賛のトークショー「クロスオーバー家族」～女と男のしなやかな人生～の記録集ができました。
価格　300円
問い合わせ　住安（☎247－4890）、倉元（☎267－5474）へ

障害者職業準備訓練生募集

対象　就職を希望する精神薄弱者など
訓練内容　労働習慣などの基礎訓練
訓練場所　新潟ワークトレーニング社（大山2）
訓練期間　1月17日～3月9日
申し込み　新潟障害者職業センター（☎271－0333）へ

着物着付教室

日時　（火曜コース）1月9日～3月27日午後7時～9時（金曜午前コース）1月12日～3月30日午前10時～正午　（金曜午後コース）1月12日～3月30日午後1時半～3時半
会場　坂井輪コミュニティセンター
定員　各コース15人
会費　2,500円
申し込み　菊池（☎269－5281）へ

水道管の凍結にご用心

マイナス3度以下の寒波に襲われると水道管が凍結し破裂が増えはじめます。特に凍結しやすい個所は、水道管がむき出しになっている所です。保温材付き鋼管にお取り替えになることをおすすめします。申し込みは市内公認水道工事店か水道局へ
〈水道局への電話〉
◉西新潟の方　☎266－9311
◉東新潟の方　☎241－8771

新大教育学部附属新潟中学校

新入学生徒を募集

募集人員　男女合計120人の予定（附属新潟小学校からの連絡入学者を含む）
応募資格　来年3月小学校卒業見込みの人で、市内に保護者と共に居住する人、または新潟市隣接地区に保護者と共に居住し、公の交通機関を使って1時間以内で通学できる人　※来年4月8日までに市内または新潟市隣接地区に転入予定者を含みます。
願書受付　1月8日～16日
選考日　2月4日
選考内容　学力検査（国語、算数）、作文、面接
問い合わせ　同校（☎223－6161）へ